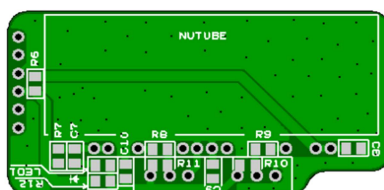
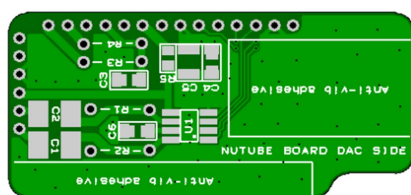


NUTUBE Board 部品表 2022/2/3版



黄色の部品は付属しています。

定数	部品番号等	数量
メイン基板, サブ基板		2
2K	千石、若松など REY25などの1/4サイズ R1,R2	2
100K	千石、若松など REY25などの1/4サイズ R3,R4	2
10 2012サイズ (10-22くらいの範囲)	千石等 R5	1
240 2012サイズ (これ以外だめ)	千石等 R6,R7	2
33K 2012サイズ (1割程度の前後はOK)	千石等 R8,R9	2
10K 2012サイズ (2割程度の前後はOK)	千石等 R10,R11	2
470 2012サイズ (470-750くらいの範囲)	千石等 R12	1
10uF 16V PMLCAP	秋月 P-08057 C1,C2	2
0.1uF 50V PMLCAP	秋月 P-07396 C3,C4	2
220uF 6.3V	秋月 P-08261 C5	1
1uF 25V PMLCAP	秋月 P-07397 C6	1
22uF 25V 2012サイズ	秋月 P-08240 C7,C8	2
0.1uF 2012	秋月 P-00093 C9,C10	2
LED青 (VF=3Vの物)	秋月 I-06424 バイアス用 実行VFが2.5-2.8VくらいのLEDが望ましい	1
ピンヘッダ (オスL型) 1×40 (40P)	秋月 C-01627 (切って使う。2台分取れる)	1
100均とかで売ってる粘着防振シート (6mmくらいのもの)		
NUTUBE		1
TDA1387	U1	1

免責事項

- 1) 本基板は実験基板であり、親切なキットではありません。 技術サポート等は一切行いません。
- 2) 基板の動作の完全性 (安全性、動作性を含む) は一切保証されるものではありません。
- 3) 本資料を参考に組み立て (部品調達を含む) が可能な方を対象としています。
- 4) 部品調達に関する質問に一切お答えはできません。
- 5) 本基板使用に伴う事故等に関して、一切の責任は負いません。自己責任でお願いします。
- 6) 本基板の著作権は放棄していません。 同一のアートワークでの販売は禁止します。

組み立てについて

写真のように、粘着防振シートをつかって、DAC基板とNutube基板をはりつけてください。

DAC基板とNutube基板を接続する線は、柔らかいものが望ましいです。



接続配線をこのようにカールさせると、マイクロフォニックの影響を受けづらくなります。

バイアスについて

本基板は、バイアス電圧を2.6-2.8V程度で固定しています。

Nutubeの個体によって、これを個別調整したい場合は、R10,R11の抵抗の代わりにBournsの多回転10Kに置き換えてください。

さらに、LED1を抜いてください。これで最大5Vまでバイアスを上げることができるようになります

データフォーマットについて

MAX側の設定は、「I2S」となります。

組み立てについて

基板の裏面はリード部品の足が飛び出ないようにツライチカットした上、絶縁を行ってください。